

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	保育・教育課程論	
科目基礎情報					
開設学科	こども学科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	姜　華		実務経験の有無・職種	無	
学習目的					
教育課程に関する基本的な内容を取り扱う重要な科目として位置づけられている。学生が教育課程の意義や概念について知り、これらについて基礎的な理解ができるようになることを目的とする。将来、学校教育現場で教育課程を編成・実施していくために必要とされる基礎的な力量を形成することを目的とする。加えて、教育課程に関する法制についての基礎的な理解を深めることがねらいである。					
到達目標					
教育課程の意義・概念、構造や編成方法などの基礎的な知識について学ぶ。次に、教育課程論の歴史的編成とその課題を把握する。さらに、現在に至るまでの保育所保育指針や幼稚園教育要領などを中心に保育課程・教育課程について学び、それらの理解を深めるため、グループ討議を取り入れたコミュニケーションをする。したがって、興味をもつテーマについて自ら進んで独自に調べ学習を行うことができるようになることを目標にしている。					
教育方法等					
授業概要	教育課程に関する基本的な内容を取り扱う科目として位置づけられている。教育課程の意義や概念について明確にするとともに、保育所保育指針や幼稚園教育要領の歴史的変遷と現行の保育所保育指針や幼稚園教育要領についての基礎的な理解を深める。また、学校において教育課程がどのように編成・実施されていくかについて学び、将来学校で教育課程を編成・実施していくための基礎的力量を形成することを目標とする。				
注意点	個人としての学習態度を重視するほか、グループディスカッションをも重視する。理由のない遅刻や無断欠席は認めない。授業への参加意欲や態度などを踏まえ、総合的に評価するため、毎回の授業に参加することが重要です。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備　考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	30%	毎回の授業参加意欲や授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	カリキュラムの基礎理論		教育課程の意義や構造を確認し、教育活動全体の中にカリキュラムが占める位置を理解する		
2回	日本における教育課程の変遷①		日本の教育課程の編成基準となる学習指導要領やその歴史的変遷について概観する		
3回	日本における教育課程の変遷②		日本の教育課程の編成基準となる学習指導要領やその歴史的変遷について概観する		
4回	現行の学習指導要領		現行学習指導要領に焦点をあてて、その背景や具体的な内容について学ぶ		
5回	保育所保育指針の歴史的変遷		保育課程を編成する基準である保育所保育指針やその歴史的変遷について概観する		
6回	幼稚園教育要領の歴史的変遷		教育課程を編成する基準である幼稚園教育要領やその歴史的変遷について概観する		
7回	教育課程（幼稚園）の特徴と構成		幼稚園における教育課程の特徴や構造について理解する		
8回	保育課程（保育所）の構成と課題		保育所における保育課程の構成とその課題について検討する		
9回	幼・保教育課程		幼・保一元化を目指す教育課程・保育課程について理解し、両者の在り方について検討する		
10回	認定こども園の教育課程		認定こども園の特徴や教育課程について理解する		
11回	ある認定こども園の挑戦（ビデオ）		ある認定こども園の挑戦をテーマとしたビデオを鑑賞し、その課題について検討する		
12回	小学校の教育課程		小学校の特徴や構造について理解し、小学校の視点から幼・小連携の取り組みについて検討する		
13回	特別支援教育課程		特別支援教育の特徴や実態について理解し、抱えている課題について検討する		
14回	保・幼・小の連携		保・幼・小学校の校種間連携の目的と方法に関する問題を分析・検討し、解決方法を模索する		
15回	教育課程・保育課程編成の実際		教育・保育課程に関する最新動向や実態について紹介し、そのあり方についてともに検討する		